

公共施設等総合管理計画 個別施設管理台帳

No.	1202
固定資産番号	041-0000704-000
施設番号	754
棟番号	1

地域	岩城		所 管 課		岩城産業建設課				
施設分類(大分類)	漁業振興施設				施設分類(中分類)		漁業振興施設		
施設名称	岩城地域産物展示販売施設(活魚センター)				建物名称		岩城地域産物展示販売施設(活魚センター)		
所在地	岩城内道川字新鶴潟192-43				公の施設		○		
建築年月日	1999年12月				耐 用 年 数		24	年	
延床面積	149.05			m ²	構 造		木造		
階数	1 階 (地下) 階				敷 地 区 分		市有地		
国・県補助金	有	(有の場合、下記へ名称記入)			経 過 年 数		24	年	
	沿岸漁業構造改善事業				↑ 基 準 日		2024年3月31日		
備考 (管理上の課題等)	指定管理施設であり、管理は指定管理者がおこなっている。								
将来方針	存続		(2024 年度)		ハード面評価合計点		14	点	
目標使用年数	年								
	計画的に修繕をおこない適正な維持管理に努める。								
管理に関する 実施方針	令和5年度からANHソリューションズ(株)が指定管理。指定管理施設であり、管理は指定管理者がおこなっている。								
修繕予定額	年度	修繕内容				修繕概算額		備考	
	R01								
	R02								
	R03								
	R04	施設改修				4,763			
	R05								
	R06								
	R07								
	R08								
	R09								
	R10								
	R11								
	R12								
	R13								
	R14								
	R15								

公共施設等総合管理計画 個別施設管理台帳

No.	1206
固定資産番号	041-0000708-000
施設番号	755
棟番号	1

地域	岩城	所 管 課	岩城産業建設課			
施設分類(大分類)	漁業振興施設			施設分類(中分類)	漁業振興施設	
施設名称	水産物養殖施設			建物名称	水産物養殖施設	
所在地	岩城内道川字新鶴潟192-43				公の施設	○
建築年月日	1999年3月			耐 用 年 数	17	年
延床面積	748.60	m ²	構 造	木造		
階数	1 階 (地下)		階	敷 地 区 分	市有地	
国・県補助金	無	(有の場合、下記へ名称記入)		経 過 年 数	25	年
	沿岸漁業構造改善事業			↑ 基 準 日	2024年3月31日	
備考 (管理上の課題等)	・かつては、水産物養殖研究施設であったが、現在は使用していない。電気や設備の稼働はおこなっていない。 ・内部には、水槽等が多数残存している。一部、地元漁協が漁具置き場として利用している。					
将来方針	2期解体	(2024 年度)	ハード面評価合計点	19	点	
目標使用年数	25 年					
	・今後の利用計画等を早急に作成し方針を定める。地元漁協など関係団体等と協議をおこなう予定である。					
管理に関する 実施方針	今後の方向性が決まるまで、適宜、最低限の維持管理をおこなっている。					
修繕予定額	年度	修繕内容			修繕概算額	備考
	R01					
	R02					
	R03					
	R04					
	R05					
	R06					
	R07					
	R08					
	R09					
	R10					
	R11					
	R12					
	R13					
	R14					
	R15					

公共施設等総合管理計画 個別施設管理台帳

No.	1207
固定資産番号	041-0000711-000
施設番号	756
棟番号	1

地域	岩城	所 管 課	岩城産業建設課			
施設分類(大分類)	漁業振興施設			施設分類(中分類)	漁業振興施設	
施設名称	道川漁港			建物名称	道川漁港トイレ	
所在地	岩城内道川字新鶴潟121-1地先				公の施設	○
建築年月日	2006年12月			耐 用 年 数	15	年
延床面積	77.16	m ²	構 造	木造		
階数	1 階 (地下)		階	敷 地 区 分	市有地	
国・県補助金	無	(有の場合、下記へ名称記入)		経 過 年 数	17	年
				↑ 基 準 日	2024年3月31日	
備考 (管理上の課題等)	指定管理施設であり、トイレの維持管理業務を(株)岩城がおこなっている。トイレ設備と浄化槽設備があるため、毎年同程度の維持管理費が発生する。 また、冬期間は立ち入り禁止箇所を設けているため、閉鎖作業を市職員がおこなっている。					
将来方針	存続	(2024 年度)	ハード面評価合計点	12	点	
目標使用年数	20 年					
	夏場はマリレジャー、足場の良い港内は釣りを楽しむ人で通年賑わう場所であり、当該施設はそのような中で衛生上不可欠な施設である。 今後も定期的に小破修繕をおこない施設を存続させていく。					
管理に関する 実施方針	平成27年4月から指定管理者制度を導入しており、今後も同様に業務委託契約を行っていく。					
修繕予定額	年度	修繕内容		修繕概算額	備考	
	R01	トイレ設備修繕		205		
	R02					
	R03					
	R04					
	R05					
	R06					
	R07					
	R08					
	R09					
	R10					
	R11					
	R12					
	R13					
	R14					
	R15					